

2010年3月23日

マーシャル諸島共和国大使と意見交換を行いました

平成22年3月19日(金)、駐日マーシャル諸島共和国大使ジベ・カブア氏にご出席頂き、駐日フィジー大使イシケリ・マタイトガ氏、並びにジェネラル・エクイティー・アジア・パシフィック・リミテッド(以下、「GEAP」といいます)代表 石橋國博氏を含めた関係者を交えて意見交換を行いました。

マーシャル諸島共和国は、北緯4～14度、東経160～173度の広大な海域に広がる1,225余りのサンゴ島から成り、約52,000人の人々が居住しております。もっとも高い場所でも海拔6メートルしかなく、地球温暖化に伴う海面上昇の影響を受けやすい地域となっております。しかしながら、発電用重油などエネルギー源の多くを輸入に頼っている現状から脱却するため、再生可能エネルギーの活用推進をはじめ、エネルギー面での自立策の検討が進められております。

今後も、当社は、大洋州諸島各国の進めるクリーンエネルギー事業の展開に協力してまいります。

※ GEAPは、ニュージーランドに本店を置く金融機関であり、アジア大洋州地域でのプロジェクトファイナンスに多くの経験を有するメンバーから構成されております。



【ご参考】 マーシャル諸島共和国大使館 : <http://www.rmiembassy.jp.org/jp/index.htm>

フィジー大使館 : <http://www.fijiembassy.jp/jp/index.html>

GEAP : <http://www.geapbk.co.nz/>

【お問い合わせ先】

株式会社インターアクション

〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦1-1 電話(045)788-8373

ホームページ : <http://www.inter-action.co.jp>